

日本社会福祉系学会連合 2021年度総会報告

日本社会福祉系学会連合 会長 湯澤 直美

日本社会福祉系学会連合の2021年度総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の必要性から、対面による開催を避け、Zoomを用いたWEB開催としました。本稿ではその概要を報告いたします。

<総会報告>

I. 審議事項

第1号議案 2020年度事業報告および決算・監査報告について

2020年度事業報告について、ホームページの定期的な更新および年2回の日本社会福祉系学会連合ニュース刊行による広報活動、オンラインセミナーの開催、災害福祉アーカイブ事業の実施、補助金制度の運用、運営委員会および総会の開催について詳細な説明があった。審議の結果、議案は異議なく承認された。

第2号議案 2020年度決算および監査報告について

2020年度決算について、収入はほぼ予算通りであったが、支出に関しては、感染症拡大の影響により総会・シンポジウム等の各種会議・事業を予定通り実施できなかったため、予算を大幅に下回る結果となったとの説明があった。続いて監事より、2020年度の業務及び経理について、監査の結果適正な遂行が行われていることを確認した旨の報告があった。審議の結果、議案は異議なく承認された。

第3号議案 補助金制度の改定について

補助金制度について、補助の対象を「必要となる経費の一部」に拡大し、柔軟な対応が可能となるよう補助金制度要綱を改定することが提案された。審議の結果、議案は異議なく承認された。

第4号議案 2021年度事業計画案について

2021年度事業計画案について、概ね昨年度と同様の事業を実施するとの説明があった。また、昨年度中止となった事業(学術会議のシンポジウム等)を実施するとともに、今後の活動に向けて加盟学会を通じた大規模なアンケートの実施を予定している。審議の結果、議案は異議なく承認された。

第5号議案 2021年度予算案について

2021年度予算案について、ほぼ昨年度の当初予算を踏襲して作成したが、今年度も総会・運営委員会のWEB開催を想定し、旅費交通費を減額したとの説明があった。審議の結果、議案は異議なく承認された。

II. 報告事項

報告事項として、「1. 加盟学会の2021年度の活動予定のホームページ掲載」、「2. 災害福祉アーカイブについて」、「3. 補助金制度の実施について」、「4. 2020年度後援依頼について」各資料が提示された。